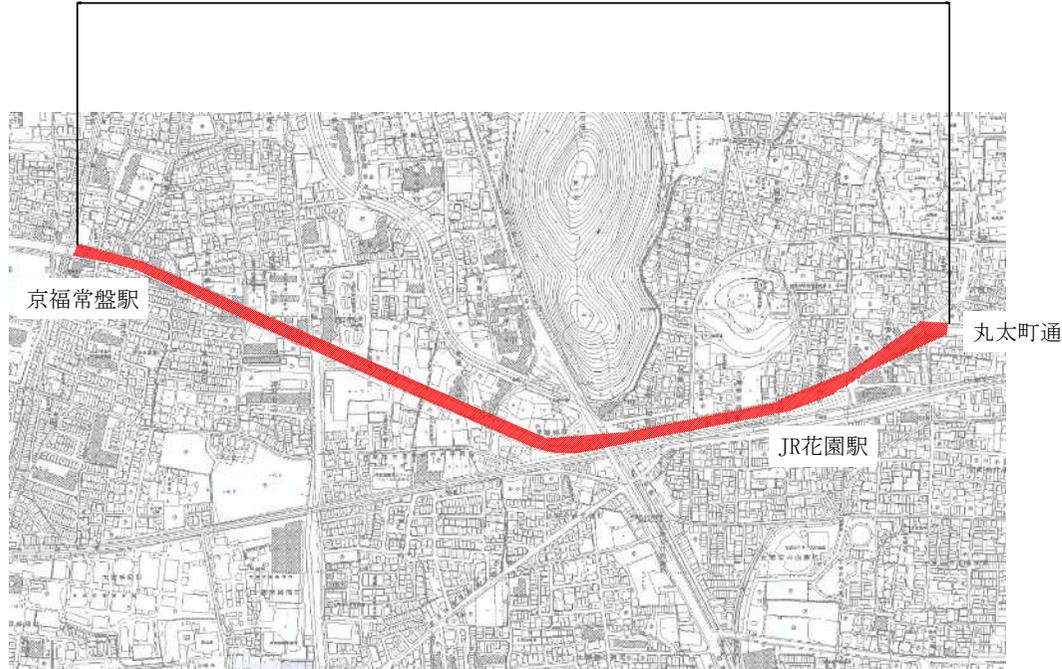


計画平面図

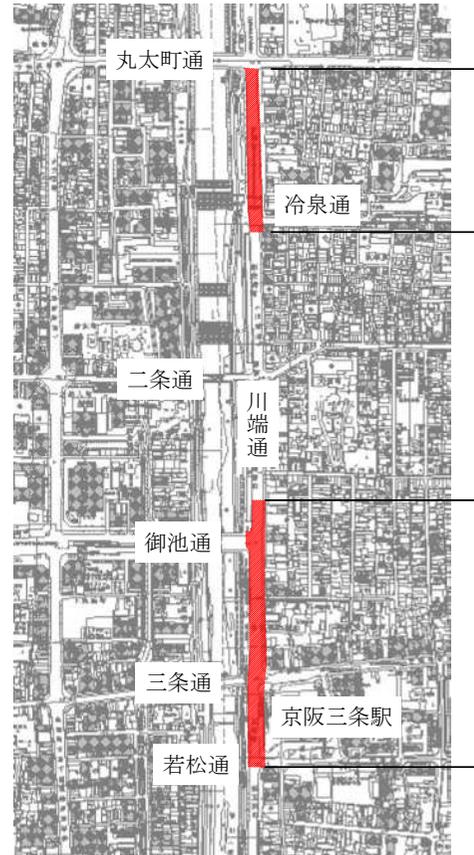


丸太町通

【丸太町通】
 矢羽根（幹線道路）密粒度As N=142箇所
 矢羽根（幹線道路）排水性As N=48箇所
 自転車マーク（幹線道路）N=57箇所



川端通



【川端通（丸太町通～冷泉通）】
 矢羽根（幹線道路）密粒度As N=33箇所
 自転車マーク（幹線道路）N=8箇所

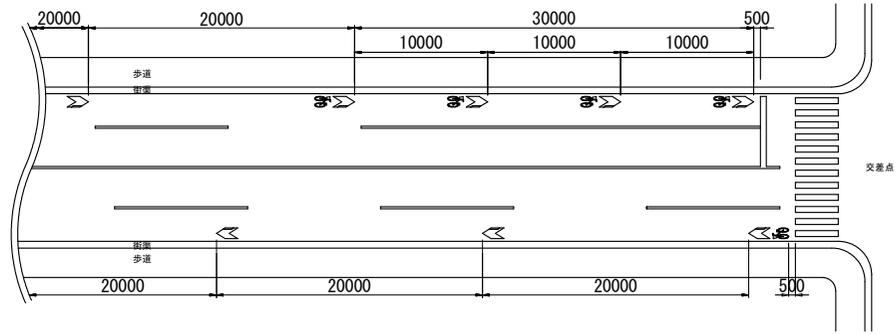
【川端通（若松通～御池通）】
 矢羽根（幹線道路）密粒度As N=41箇所
 矢羽根（幹線道路）（夜間施工）密粒度As N=20箇所
 自転車マーク（幹線道路）N=12箇所

■ 本工事施工箇所

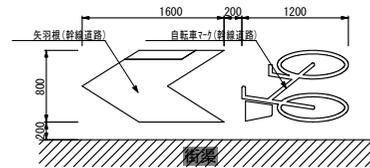
工事名	自転車走行環境整備工事（その23）		
工事場所	京都市右京区花園寺ノ前町地内		
図面名	計画平面図		
事業年度	令和7年度		
縮尺	S=1:5000	図面番号	1 / 4

標準配置図(1)

<幹線道路一般部 平面図> S = 1:200



<幹線道路一般部 詳細図> S = 1:30

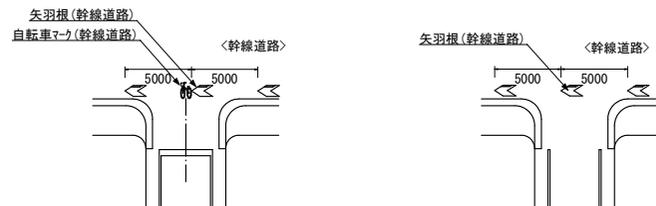


※矢羽根(幹線道路) : 街渠から0.2m離して、20m間隔で設置する。

※自転車マーク(幹線道路) : 街渠から0.2m離して、設置する。
 交差点流入部30mについては、10m間隔で設置する。
 交差点流出部については、幹線道路及び準幹線道路との交差点から最初の一番所に設置する。

<幹線道路と生活道路の交差点部 平面図> S = 1:200

<生活道路から幹線道路へ車両流入があり、かつ信号がない場合> <生活道路から幹線道路へ車両流入がない場合、または信号がある場合>

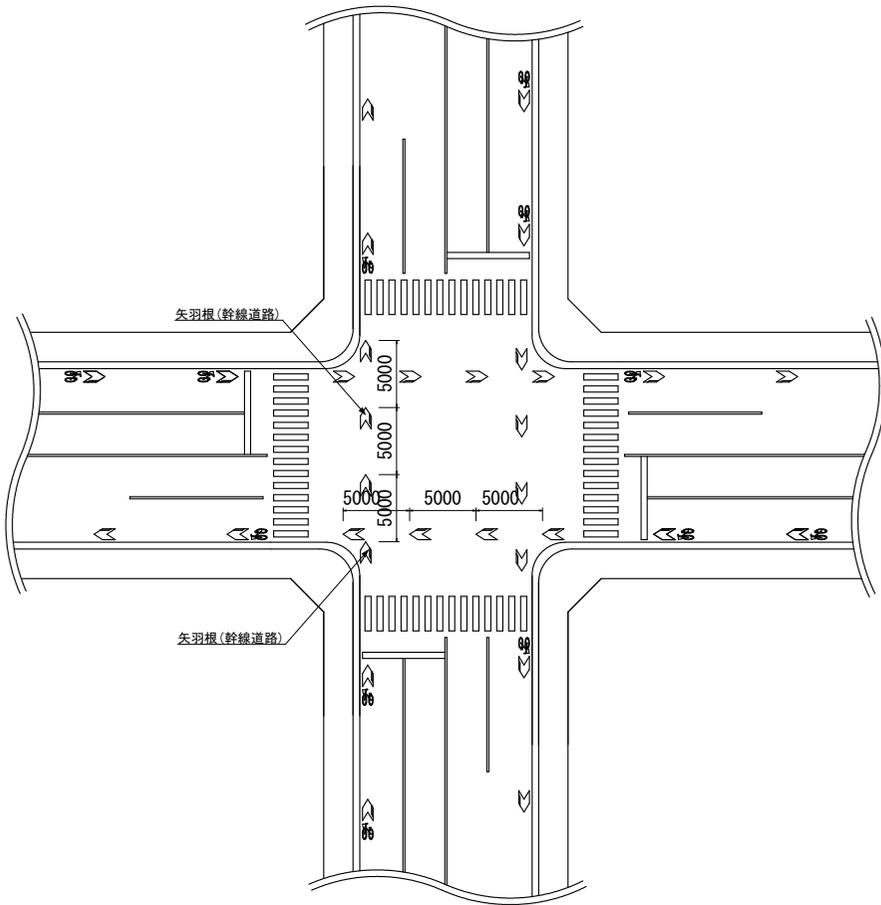


工 事 名	自転車走行環境整備工事(その23)		
工 事 場 所	京都市右京区花園寺ノ前町他地内		
図 面 名	標準配置図(1)		
事業年度	令和7年度		
縮 尺	図示	図面番号	2 / 4
京都市建設局道路建設部道路環境整備課			

標準配置図(2)

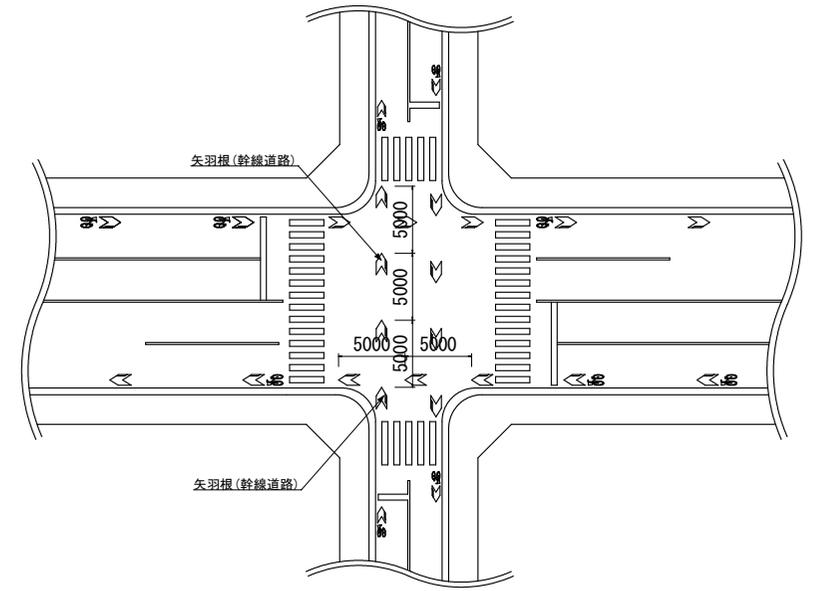
＜幹線道路同士の交差点部 平面図＞ S = 1:200

※川端通



＜幹線道路と準幹線道路の交差点部 平面図＞ S = 1:200

※丸太町通

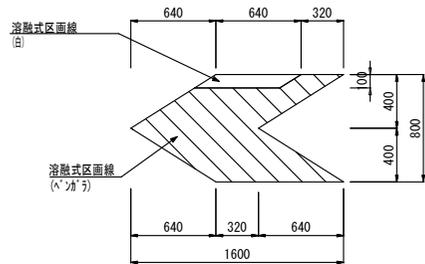


工事名	自転車走行環境整備工事(その23)		
工事場所	京都市右京区花園寺ノ前町他地域内		
図面名	標準配置図(2)		
事業年度	令和7年度		
縮尺	図示	図面番号	3 / 4
京都市建設局道路建設部道路環境整備課			

構造図 区画線工

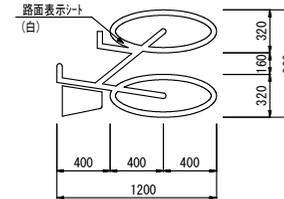
矢羽根（幹線道路）S=1:20

矢羽根（幹線道路）【排水性As】
 矢羽根（幹線道路）【密粒度As】
 矢羽根（幹線道路）【密粒度As】（夜間施工）



自転車マーク（幹線道路）S=1:20

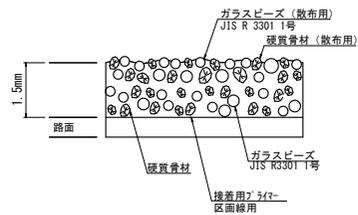
自転車マーク（幹線道路）



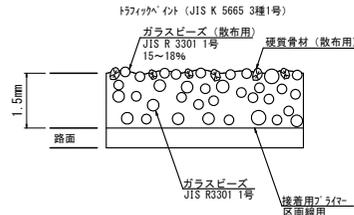
1箇所あたり

種別	幹線道路 排水性As	幹線道路 密粒度As
路面標示材(ベ'ン'ガ'ラ) (kg)	7.93	6.61
路面標示材(白) (kg)	0.40	0.34
散布用ガラスビーズ 0.106~0.850mm (kg)	0.19	0.19
散布用骨材 674(シタ) 40~80 (kg)	0.19	0.19
74(イ'テ'ー) 区画線用 (kg)	0.19	0.19

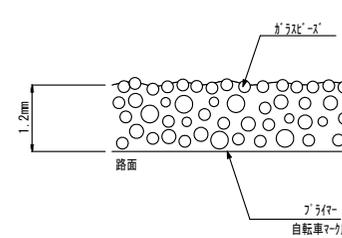
溶融式区画線(ベ'ン'ガ'ラ) 断面構成図 no scale



溶融式区画線(白) 断面構成図 no scale



路面表示シート(白) 断面構成図 no scale



※ベ'ン'ガ'ラ色の塗料(標示材)について、
 ガラスビーズ (JIS R 3301 1号) 15~18%、硬質骨材25%
 を含んだものを基本とする。
 ※ガラスビーズ (散布用) と硬質骨材 (散布用) の標準使用量は、それぞれ0.1kg/m²とする。

※使用する材料は、ジスラインSと同等品以上とする。
 ※使用するプライマーは、ジスラインSプライマーと同等品以上とする。

工事名	自転車走行環境整備工事 (その23)		
工事場所	京都市右京区花園寺ノ前町他地内		
図面名	構造図		
事業年度	令和7年度		
縮尺	図示	図面番号	4 / 4
京都市建設局道路建設部道路環境整備課			